

「学生による授業評価アンケート」について

1. 授業に対する学生の反応を知ることは、教育改善にとって不可欠なものである。学生による授業評価は、個々の授業の教育内容と教育目標が受講する学生自身にどの程度理解されたかを学生の目を通して再検証し、学生の学習の意欲や効果を引き出すとともに、教員が自己点検するうえでも重要となる。

①目的

学習に対する学生の自覚及び意欲を引き出すとともに、各科目における教育内容等改善に資する。

②評価対象科目

第1学年～第5学年までの医学部開講の全ての科目とする。

2. 1群科目の「授業の振り返り」のためのアンケート実施について

一般教育部では、個々の授業について「授業の振り返り」のためのアンケートを実施しています。アンケートでは、「授業と教員について」、「あなた自身について」のいくつかの項目、総合評価の項目、自由記述欄から構成される「振り返りシート」に回答して下さい。

学生をより成長させることのできる良い授業を行うためには、教員と学生が信頼関係を築き、目標に向かって学習過程を共有することが不可欠です。そのために、一般教育部では、個々の教員や授業改善や一般教育部カリキュラムの改善に向けた取り組みを行っています。本アンケートは、その手がかりを得るために活用します。また、学生も自身の学習を振り返ることで学習の向上に役立てましょう。

なお、アンケートの集計結果は、一般教育部ホームページに掲載します。

「学生による教員別講義評価アンケート」について

1. よりよい教育体制を構築するため学生による授業評価の重要性が指摘されている。科目全体の評価である「授業評価アンケート」よりもさらに各教員個人に対する講義内容について学生からの意見を取り入れることにより、教員の教育の質改善と学生の講義参加に対する意識の向上を図る。

【評価対象】

第1学年～第4学年までの医学部開講の講義科目を担当する全教員を対象とする。

(非常勤講師、兼任・兼任講師を除く)

【運用方法】

1. 教務課で対象講義を選定し、教員ならび学生に対象講義日と講義コードを周知する。
2. 学生は対象講義終了後、個人の携帯電話・スマートフォン・タブレット・PC等から指定のURLにアクセスし、講義コードを入力のうえアンケートに回答する。
3. 教員は講義終了後、アンケート内容を確認する。

2. コメントに対するフィードバックについて

学生からのコメントに対し、教員からフィードバックを行う。なお、フィードバック内容は教員の同意があった場合のみ掲示等で学生に周知する。